

第49回全国高等学校選抜卓球大会中国地区予選会

とき 令和3年12月17日(金)~19日(日)

ところ ヤマトスポーツパーク(鳥取県民体育館)

出場者 2年生 石井 悠人、陶山 幹斗、原田 一史

1年生 木村 晟也、木村 友哉、寺田 晶、中村 涉吾、松浦 秀信

予選リーグ組合せ

	A	B	C	D	E	F	G	H
①	出雲北陵 (鳥根)	関西 (岡山)	鳥取敬愛 (鳥取)	近大附福山 (広島)	柳井商工 (山口)	松徳学院 (鳥根)	米子松蔭 (鳥取)	防府商工 (山口)
②	宇部工業 (山口)	松江北 (鳥根)	総社南 (岡山)	米子高専 (鳥取)	明誠 (鳥根)	玉野光南 (岡山)	倉敷工業 (岡山)	武田 (広島)
③	米子西 (鳥取)	倉吉東 (鳥取)	松江商業 (鳥根)	岩国工業 (山口)	広島工業 (広島)	広島商業 (広島)	早稲 (山口)	八頭 (鳥取)

岡山県4位で出場のため、鳥取県1位と鳥根県5位のCリーグに入りました。

事前に組合せがわかっていたために、予選リーグ1位でぬけて決勝リーグに行くことを目標に大会に参加しました。

まずは、会場で記念写真。木村友哉と中村は6月に帰ってこようと約束しましたが有言実行！



開会式の後、鳥根県5位の松江商業と対戦。中国大会初戦とあって全員緊張気味で力が発揮できず、県大会でやればおそらく勝てた試合でした。

総社南	ゲームカウント	得点	ゲームカウント	松江商業
1 中村 涉吾	0	3-11 7-11 8-11	3	河野くん
2 木村 晟也	3	7-11 13-11 11-6 9-11 11-9	2	門脇くん
3 木村晟・松浦	2	11-13 11-9 7-11 11-9 7-11	3	門脇くん・ 野津くん

4 石井 悠人	0	6-11 6-11 9-11	3	野津くん
5 松浦 秀信	2	11-6 11-8 5-11 11-13	2	興倉くん



その後、松江商業と鳥取敬愛が対戦して0-3で敬愛の勝利。
体育館をでて、ホテルに向かうと雪が凄いことになっていました。

初日の夜、ホテルでミーティングを行い、鳥取敬愛に3-0で勝てば決勝リーグに進出できるので
全力で敬愛戦に向かうことになりました。

土曜日初戦、敬愛との対戦は思ったようなオーダーになり、チャンスはありました。石井くんが見事カット
対決を制して、鳥取県1位のチームから勝利。中村くんも2-2の9-7までリードする接戦。最後の粘りが
もう少しつければ勝ちきれるようになります。ダブルスの出場した西村くんと前田くんは流石に強かった。

総社南	ゲームカウント	得点	ゲームカウント	鳥取敬愛
1 木村 晟也	0	7-11 5-11 10-12	3	西村くん
2 石井 悠人	3	11-3 12-10 11-13 11-8	1	福本くん
3 木村晟・松浦	0	9-11 5-11 6-11	3	前田くん 西村くん

4 中村 涉吾	2	1 1 - 7 7 - 1 1 1 2 - 1 0 6 - 1 1 8 - 1 1	3	近藤くん
5 松浦 秀信	0	4 - 1 1 5 - 1 1 8 - 1 1	3	前田くん



善戦はしたものの、予選リーグ2敗で決勝リーグには進出できず。1年生は中心のチームなので、来年こそは決勝リーグに進出したいと思います。冬の選抜大会はその後予選リーグ2・3位のチームでエキシビジョンマッチを行ってくださるので、とても良い経験ができます。

組合せの結果、初戦で山口県2位（野田学園を入れると3位？）の防府商工と対戦しました。ベンチメンバーも1試合は経験させると約束していたので、残りのメンバーもここで出場しました。

総社南	ゲームカウント	得点	ゲームカウント	防府商工
1 木村 友哉	1	9 - 1 1 1 1 - 8 8 - 1 1 9 - 1 1	3	待鳥くん
2 寺田 晶	3	1 1 - 5 1 1 - 9 1 2 - 1 4 1 0 - 1 2 1 1 - 7	2	大谷くん
3 陶山 幹斗 原田 一史	1	7 - 1 1 1 1 - 7 8 - 1 1 1 0 - 1 2	3	待鳥くん 清水くん
4 石井 悠人	3	5 - 1 1 1 2 - 1 0 1 1 - 5 1 1 - 9	1	清水くん
5 中村 涉吾	3	1 1 - 8 1 1 - 7 8 - 1 1 1 1 - 8	1	吉山くん

なんと中国大会初勝利をあげました。前半で寺田くんが勝利して後半に繋げてくれたおかげで3 - 2と逆転勝ちしました。石井くんは個人として2勝目。中村くんも中国大会初勝利をあげました。

勝ち上がり広島県3位の広島商業と対戦しました。

これに勝つと日曜日に残るのでホテルを急遽抑えないといけないので、顧問は違うドキドキをしながら見ていました。生徒は、もう1泊したいから絶対に勝つと望みました。

総社南	ゲームカウント	得点	ゲームカウント	広島商業
1 寺田 晶	0	9-11 13-11 8-11	3	山本くん
2 木村 晟也	2	9-11 11-5 10-12 11-6 8-11	3	森岡くん
3 木村晟 松浦	0	6-11 9-11 8-11	3	小谷くん 森岡くん
4 石井 悠人	3	7-11 11-5 11-7 11-5	1	三浦くん
5 中村 涉吾				小谷くん

勝ちたい気持ちが焦りを産んだのか、防府商工との試合に比べて明らかに動きが硬かった。特に2番の木村晟くんは試合に集中しきれていない雰囲気でした。シングルスでの敗戦を引きずってダブルスも行い、内容的には一番不甲斐ないものでした。キャプテンの石井君はすっかり中国大会の雰囲気にもなれ、危なげなく勝利をあげました。(チームは0-3で敗戦のため結果は残らず)

今回の4試合は1勝3敗に終わりましたが、鳥取敬愛以外は十分に勝てる内容で正直思っていたより差は少ないと感じました。レギュラーの多くが1年生のため、今回の経験を今後の練習に活かしていき更にレベルアップをしてほしいと思います。結果的に予選リーグを追加して決勝リーグに進出した8チームの中で、公立高校は、倉敷工業(全体の7位)のみだったことから、県立普通科高校としては十分に頑張っているとは思いますが。ここで満足せずもう一步先に進んで、県内でも関西・倉敷工業を苦しめるチームになってほしいと思います。

コロナ禍の中、そして大雪が降る中大会を開催して下さった鳥取県の関係者の皆様方に心から感謝したいと思います。ありがとうございました。